

Go!Go! フクくんイクちゃん



夜間の運転者からの視認性



<反射材の効果>

夜道を歩く時ぜひ身に付けて欲しいのが、自分の存在をヘッドライトの光を反射して運転者に知らせる反射材で、カバンや靴、服などによく付けられています。夜道で運転者から歩行者を確認できる距離は、着ている服によって異なります。車のヘッドライトが下向き状態で車から歩行者が見える距離は、黒っぽい服は約26m、明るい色の服は約38mですが、反射材を身に付けていると約57mにまで伸びます。(参考：警視庁交通部資料「交通安全情報」)

乾いた路面を時速60km走行で、車がとまるのには約44mかかることとされていますから、反射材を上手く活用して自分の安全を守りたいですね。